

高温ガス腐食試験のご案内

昨今JIS・IEC規格に定められている温度(25℃・40℃等)よりもさらに厳しい温湿度条件下でのガス腐食試験を実施し、それらをクリアしなければ製品化出来ない等、より過酷な品質保証体制を敷くメーカー様が増えております。そこで当社ではそれらの要望にお応えすべく、85℃まで試験可能な高温仕様の設備を増設し、より多くのお客様に対応可能となりましたので、ご案内させていただきます。お気軽にお問い合わせください。



高温ガス腐食試験の対応

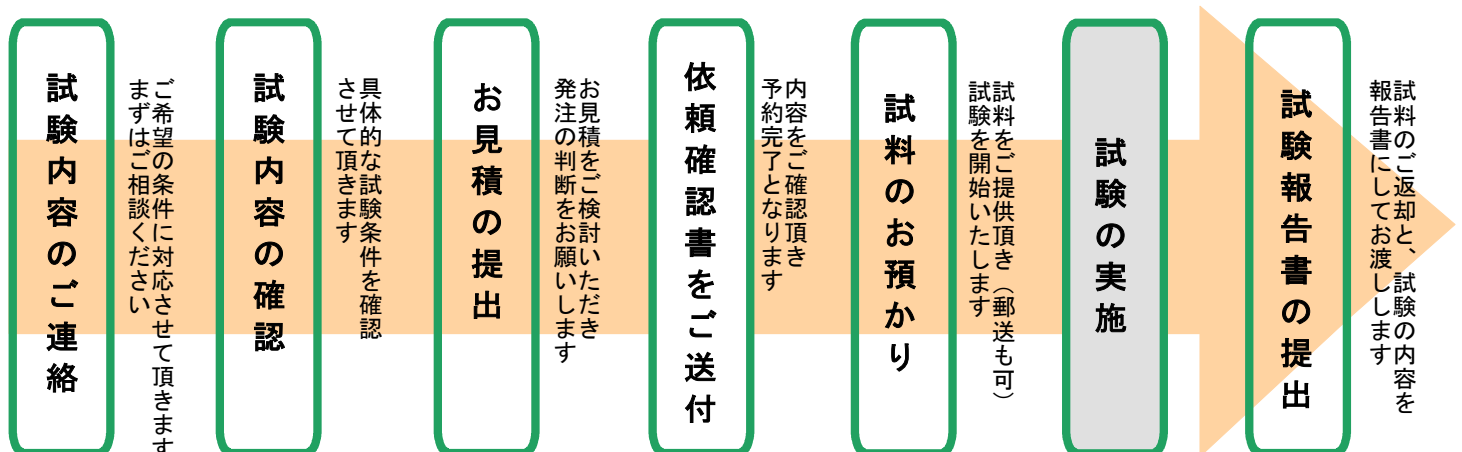
- 形式 : KG200HT (4種ガス混合可能)
槽内容量 : 約200リットル、約500H * 440W * 500D
温度設定 : 25~85℃
湿度設定 : 60~95%RH (設定温度により異なる)
ガス種類 : 硫化水素 (H₂S) ・ 二酸化硫黄 (SO₂)
二酸化窒素 (NO₂) ・ 塩素 (Cl₂)
オゾン (O₃) ・ アンモニア (NH₃) 等
4種まで混合可能です。
その他ガス種はご相談下さい。

■機器ラインナップ ・ガス腐食試験機 KG200HT

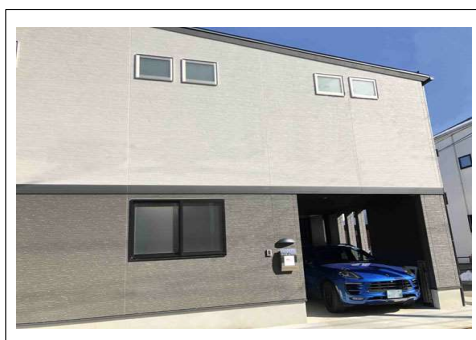


KG200HT

受託試験の流れ



試験センターへのアクセス



東京試験センター



電車をご利用の方は
東急池上線：久が原駅徒歩6分